# 21世紀COEプログラムの今



矢野正晴 COEプログラム推進室長

世紀COEプログラムは、2002年度か らスタートしました。文部科学省が 「大学の構造改革の方針」にもとづき「研究 拠点形成費補助金」を措置して生まれたもの で、わが国の大学に世界最高の研究教育拠点 を形成し、研究水準の向上と世界をリードす る創造的な人材育成を図り、世界に通用する 大学づくりを推進するものです。数学、物理 学、生命科学、材料科学、工学、社会科学、 人文科学、複合領域といったあらゆる分野に わたっており、2004年度まで3か年にわた り公募されました。東大で採択されたのは28 拠点で、全国274拠点の約1割に当たります。 いずれも5年間のプロジェクトであり、 2002年度に採択された11拠点はこの3月に 拠点形成事業を終了しました。多くの拠点で、 優れた研究成果が目に見える形で出るように なり、国際競争力のある拠点としての地位を 確立しました。とりわけ、東大が推し進めよ うとしている分野横断的・融合的な視点に立 った新しい研究領域において、新しいカリキ ュラム、コース、センターなどを立ち上げた 拠点も少なくありません。東大の研究水準は、 21世紀COEプログラムの支援を受けてさら

に向上しています。自然科学関連の発表論文 は質、量とも世界トップクラスです。また、 文系では世界の著名な研究者が拠点に集って シンポジウムやワークショップに参加するな ど研究教育の幅が大きく広がるとともに、今 までになかった形の出版成果も生まれました。

多くの拠点で、リトリート (retreat)・専 門英語教育など新しい教育方法の工夫により、 幅広い視野を持つ人材の養成が行なわれてい ます。また、各拠点に集まった多くの若手が 研究者としての第一歩を踏み出す場を得まし た。さらに、プログラム発足と同時に大学院 生など若手研究者の短期海外派遣、諸外国の 研究者の来訪、滞在がきわめて活発になりま した。終了した拠点関係者の多くは、グロー バルCOEプログラムの中で新たな拠点を形 成し、これまでの成果をさらに発展させて行 くことになり、すでに活動を始めています。 グローバルCOEは、21世紀COEと同じく5 年間のプロジェクトですが、1拠点あたりの 平均予算規模がほぼ2倍で、一層の発展が期 待されます。東大では、大学院入学者の経歴 の多様化、修了生のキャリアパスの多様化を 目指し、キャリアサポート室も立ち上げまし た。また、大学院教育を格段に充実させると ともに、世界の公共性に奉仕するグローバル な人材養成を目指し、海外の研究者との交流 や大学院生の派遣・受入を抜本的に飛躍させ ていく計画です。



●2003年度採択拠点

●2004年度採択拠点

## [生命科学]

- ●生体シグナル伝達機構の領域横断的研究
- ■「個 | を理解するための基盤生命学の推進
- 戦略的基礎創薬科学

#### [医学]

- 脳神経医学の融合的研究拠点
- ■環境・遺伝素因相互作用に起因する疾患研究
- ●ゲノム医科学の展開による先端医療開発拠点

#### 「化学·材料科学」

- ●動的分子論に立脚したフロンティア基礎化学
- ●化学を基盤とするヒューマンマテリアル創成

## 「情報·電気·電子」

- ●情報科学技術戦略コア
- ●未来社会を担うエレクトロニクスの展開

## 「機械・土木・建築・その他工学」

- ●機械システム・イノベーション
- 都市空間の持続再生学の創出

# [数学·物理学·地球科学]

- 科学技術への数学新展開拠点
- ●極限量子系とその対称性
- ●多圏地球システムの進化と変動の予測可能性
- 強相関物理工学

#### [人文科学]

- ●共生のための国際哲学交流センター
- ●生命の文化・価値をめぐる「死生学」の構築
- ■基礎学力育成システムの再構築

# 「社会科学」

- ●国家と市場の相互関係におけるソフトロー
- ●先進国における《政策システム》の創出
- ●市場経済と非市場機構との連関研究拠点
- ●ものづくり経営研究センター

#### 「学際·複合·新領域」

- ■融合科学創成ステーション
- ●生物多様性・生態系再生研究拠点
- ●心とことば一進化認知科学的展開

## [革新的学術]

- ●言語から読み解くゲノムと生命システム
- ●次世代ユビキタス情報社会基盤の形成



サザが茂るトンボ池に飛来してきたハ ラビロトンボ (角谷拓)



『東京大学21世紀COE』 日経BP社刊



ガンマ線による天体高エネルギー現象の 解明 (森正樹)



